

証明書番号 C999999



JCSS

JCSS 0098

校正証明書

依頼者名	一般社団法人日本計量振興協会	試験・校正センター
依頼者住所	東京都新宿区納戸町25番1号	
計量器の名称	ガラス製二重管温度計	
器物番号	9999	
製造者名	●●●●●●●●	
型式	目盛範囲	0℃～+50℃
	目量	0.1℃

校正項目	温度
校正方法	試験・校正センター「TP-C-002 校正手順書」に準ずる
受付年月日	2018年4月1日
校正実施年月日	2018年4月20日

見本

校正の結果は次頁のとおりであることを証明する

2018年4月25日

東京都新宿区納戸町 25 番 1 号

一般社団法人日本計量振興協会

試験・校正センター

センター長 秦 勝一郎



この証明書は計量法第 144 条(第一項)に基づくものであり、特定標準器(国家標準)にトレーサブルな常用参照標準器により校正した結果を示すものです。認定シンボルは、校正した結果の国家標準へのトレーサビリティの証拠です。発行機関の書面による承認なしにこの証明書の一部のみを複製して用いることは禁じられています。

当協会の試験・校正センターは、ISO/IEC 17025 (JIS Q 17025) に適合しています。

この証明書は、ILAC (国際試験所認定協力機構) 及び APLAC (アジア太平洋試験所認定協力機構) の MRA (相互承認) に加盟している IAJapan に認定された校正機関によって発行されています。この校正結果は ILAC/APLAC の MRA を通じて、国際的に受け入れ可能です。

証明書番号 C999999

校正結果

表す温度(°C)	補正值(°C)
0.00	-0.04
10.00	-0.10
20.00	-0.13
30.00	-0.16
40.00	-0.12
50.00	-0.23

- ・表す温度とは、被校正ガラス温度計の校正の温度目盛をいう。
- ・表す温度の指示すべき温度値は、表す温度に補正值を加えて求める。

校正の拡張不確かさ ($k=2$)

0 °C	0.03 °C
その他の表す温度	0.08 °C

注) 上記の拡張不確かさは、信頼の水準約95%に相当し包含係数 $k=2$ である。

校正条件

- ・校正は、被校正ガラス製温度計を最高温度で30分間アニーリング試験後行った。
- ・校正に使用した温槽
 - 0 °Cの温度目盛の校正には、氷点槽を使用した。
 - 10 °C ~ 50 °Cの温度目盛の校正には、水温槽を使用した。
- ・校正を実施したときの校正室の環境条件
 - 温度 24 °C ~ 25 °C
 - 湿度 50 % ~ 52 %

校正に使用したワーキングスタンダード

- ・ガラス製二重管温度計(No.1360)